

県1JA構想について ～こんなJAを目指しています～



Vol. 6 組合員の利便性向上に向けたサービス

第6号となる今回は、県1JA構想で検討をすすめている組合員の利便性向上対策の検討方向をご紹介します。併せて、3月に“県1JA構想案”の中間とりまとめを行いましたので、今後の検討スケジュールもお示しします。

利便性向上に向けた方向性

県1JAでは、組合員の営農・くらしをもっと便利に、JAをもっと身近に感じてもらえるよう、デジタル技術を活用してサービスの高度化を目指します。

1. 正組合員向けサービス

アプリやオンラインツールを積極活用し、組合員の利便性向上や、組合員とのつながり強化を実現します。例えば、自宅のパソコンやスマートフォンから肥料・農薬などの注文が可能になったり、集荷状況の確認や出荷評価結果・精算書の電子化、青果市況や販売情報、防除・天候情報などが把握できるようになります。

また、JAと組合員とのコミュニケーションツールとして、電話やFAXでお伝えしていたJAや生産部会からの連絡をスマホで確認でき、情報共有の円滑化を図ります。



スマートフォンからのWEB注文

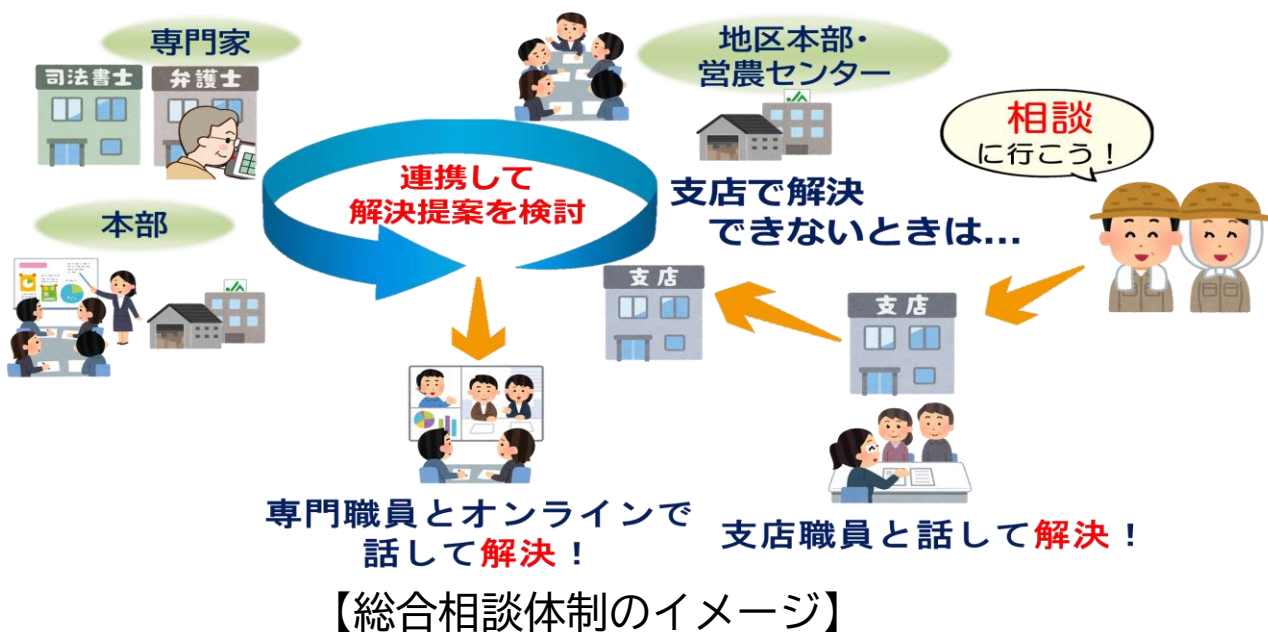


JAとのコミュニケーション

2. 組合員向けサービス

JAの総合事業を活かして、組合員のくらしの困りごとに寄り添います。そのため、支店を中心に『くらしの総合相談体制』を整え、貯蓄や投資、保障の相談だけでなく、事前相談などくらしに関する全ての相談を受け付けます。

また、支店で解決できない相談があった場合でも、本部・地区本部・営農センター・専門家等が連携して最適な解決方法をオンラインサービスで提案します。



【総合相談体制のイメージ】

今後のスケジュール

県1JA合併研究会では、令和6年3月に“県1JA構想案”の中間とりまとめを行いました。これを受けて、4月から7月にかけて、県下すべてのJAで、地区別運営委員会・座談会等の機会を活用し、組合員の皆様と組織協議を行います。

“県1JA構想案”は、JAグループ愛媛の進むべき方向性（羅針盤）を整理したものです。総代をはじめとする組合員の皆さまからいただいたご意見・ご要望を反映させ、成案を12月に開催予定のJA愛媛県大会につないでいきます。



JAグループ全体で組織協議を進めています。

● R6.4月～7月

《組織協議》

組合員の皆さまに県1JA構想(案)を説明し、広くご意見を伺います。

● R6.8月～

《意見反映》

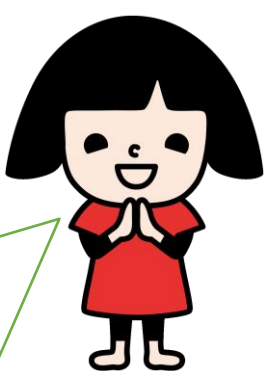
組合員の皆さまから頂いたご意見を県1JA構想(案)に反映させます。

● R6.12月

《JA愛媛県大会》

第39回JA愛媛県大会に検討してきた「県1JA構想(案)」を上程します。

組織協議がスタートするということで、かわら版は今回が最後です。組合員の皆さまにお伝えしたいことができた時には、また検討状況を共有させていただきます！



笑味ちゃん
©よい食プロジェクト

県1JAにかかるご意見・ご要望 はこちらまで!!

本年(R6年)12月に開催予定のJA愛媛県大会に向けて、県1JA構想を検討しています。よりよい構想づくりをすすめるため、組合員の皆さまからの県1JA構想にかかる率直なご意見・ご要望をお聞かせください。

